

「人生100年のライフスタイル」

(株)清月記 菅原社長が講演



仙台の葬祭業の(株)清月記は、葬儀をともに研究するセミナーを5月9日からスタート、市民7人が参加した。青葉区一番町のライフスタイル・コンシェルジュで1回目が行われ、菅原裕典社長が「葬儀業界 未来に向けた変革」をテーマに講演した。

菅原社長は「ご家族がいつまでも元気でいてほしい

と願っている皆さんのライフスタイルに必要な取り組みを今後も行っていきたい。率直なご意見をお願いしたい」と語った。

セミナーは「人生100年時代の人生をどのように充実させるか?を考えることが終活の第一歩。自分らしい生き方について考えてみよう」と、一般市民に呼びかけて開催した。